シンポジウムご案内

廃棄物処理・リサイクルビジネス新時代

地域の共生と持続可能な発展を目指して

- 産業廃棄物処理業は、生活環境の保全や公衆衛生の向上、循環型社会の構築のみならず、地域社会と連携しつつ、地域の雇用創出、地域経済の発展、地域循環圏の構築に貢献する地域の基盤産業として期待されています。
- 環境省では、産業廃棄物処理業の振興方策の検討を進めています。振興方策の検討に当たっては、地域や社会から期待される役割を踏まえた上で、事業者の先進的な地域貢献活動などの地域共生に関する取組事例や、今後の産業廃棄物処理業の振興方策などを様々な有識者・関係者と意見の交換を行うことが重要であり、その一環として、本シンポジウムを開催します。

開催日時　2016年12月12日(月) 14:00－17:00（13:30開場）

場　所　THE GRAND HALL（品川グランドホール）
JR、新幹線、京急「品川駅」から直結／港南口より 徒歩3分
URL：http://tg-hall.com

定員300名 入場無料
「お申込み方法」をご参照ください

主　催　環境省　　**事務局**　みずほ情報総研(株)、(一社)資源循環ネットワーク、(公財)産業廃棄物処理事業振興財団

PROGRAM

14:00～　開催挨拶・施策動向
産廃処理業関連の施策動向
中尾　豊　環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課長

14:25～　基調講演
“持続可能な社会をつくる”のは産業廃棄物業界!
～夢と魅力ある職場で組織活性化を図る～
講師　石坂 典子 氏　石坂産業(株) 代表取締役社長

15:40～　パネルディスカッション
地域の共生と持続可能な発展を目指して
パネリスト
- 森谷　賢 氏　(公社)全国産業廃棄物連合会　専務理事
- 石坂 典子 氏　石坂産業(株)　代表取締役社長
- 松浦 英樹 氏　(株)富山環境整備　代表取締役社長
- 中尾　豊　環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課長

コーディネーター　林　孝昌　(一社)資源循環ネットワーク　代表理事

ご来場

電車でお越しの方
- JR山手線・京浜東北線・横須賀線・東海道本線「品川駅」港南口より**徒歩3分**
- 東海道・山陽新幹線「品川駅」港南口より**徒歩3分**
- 京急「品川駅」より**徒歩8分**

※公共交通機関のご利用をお願いします。やむを得ず車でお越しになる場合につきましては、事務局にお問い合わせいただければと存じます。

お申込み方法

下記のホームページ(運営事務局：みずほ情報総研内)にアクセスいただき
必要事項を記入の上、送信してください。

URL▶ https://www.mizuho-ir.co.jp/seminar/info/2016/recycle1212.html

お申込受付完了後、事務局よりご確認メールを送信します。お手数ですが、
当日はメールを印刷の上、お持ちください。

締切：12月5日(月) 12:00

※座席の関係上定員になり次第、お申込み受付を締め切らせていただきます。

お問い合わせ

TEL：03-5281-7563（9:00－17:30） 担当：米澤、不破、中西
E-mailアドレス：sanpai2016@mizuho-ir.co.jp （運営事務局：みずほ情報総研内）

【プロフィール】

石坂　典子（いしざか　のりこ）

石坂産業株式会社　代表取締役

1972 年東京都生れ。米国に短期留学後。父が創業した産業廃棄物中間処理業の石坂産業に入社。埼玉県所沢市周辺の農作物がダイオキシンで汚染されているとの報道を機に、「私が会社を変える」と父親に直談判し、2002 年社長に就任。「自然と地域と共生する企業」を目指し、共に育み共に栄える 100 年先の企業づくりに挑戦。“見せる・見られる”五感経営を実践し、世界中から見学者が訪れる先進的な環境配慮型企業に変革させた。里山保全再生に取組み、JHEP（ハビタット認証制度）最高ランク「AAA」を取得。2013 年には経済産業省「おもてなし経営企業 50 選」に選出。

『先輩 ROCKYOU（日テレ）』『夢の扉+（TBS）』『先人たちの底力　知恵泉（NHKEテレ）』『カンブリア宮殿（テレビ東京）』出演ほか、多数のメディアに取り上げられている。日本全国の団体・行政・学校から講師・講演依頼が殺到している。2014 年 12 月ダイヤモンド社「絶対絶命でも世界一愛される会社に変える！」発刊、2016 年 9 月日経 BP 社「五感経営～産廃会社の娘、逆転を語る～」発刊　日経 Woman　of　the　Year　2016 に選ばれている。

石坂産業株式会社